仕　様　書

標　題	地域防災リーダー用防災作業服（上衣）ほか３点　買入

記

	物品名称・事業名称	形状・寸法・規格等	数量
1	「品目別仕様書」のとおり	「品目別仕様書」のとおり	別紙１のとおり

納入期限	令和８年 12 月 25 日（金）
納入場所	大阪市淀川区十三東２－３－３ 大阪市淀川区役所市民協働課　（４階４１番窓口）
特記事項	・応札に当たっては本仕様書を十分検討し、疑義ある場合（同等品の可否を含む）は質問期間内に指定の方法により質し、その内容を熟知の上応札すること。質問受付期間経過後の疑義については受付しない。契約後における仕様書の疑義は、本市の解釈によるものとする。 ・生地については、使用するメーカーの出荷証明書及び品質証明書を提出すること。 ・細部については当区が別に指示するが、本仕様書に記載のない事項についても必要と認められることは当区と協議のうえ実施すること。 また、証明書等に要する費用は、受注者の負担とする。 ・契約締結後、速やかに事業担当へ単価の分かる内訳明細書を提出すること ・別紙特記仕様書の規定を順守すること。 ・大阪市グリーン調達方針（グリーン購入法）に適合すること。 URL：https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000224120.html
事業担当	大阪市淀川区十三東２－３－３ 大阪市淀川区役所　市民協働課防災担当　久村 電話：06-6308-9743

納入数量一覧表　　**別紙１**

品名	数量	内訳（上段：サイズ／下段：数量）				
地域防災リーダー用防災作業服（上衣）	18	L	LL	3L	4L	
		3	5	5	5	
地域防災リーダー用防災作業服ズボン（男子用）	10	110	115			
		5	5			
雨合羽	25	L	LL	4L	5L	
		10	5	5	5	
帽子	15	M	L			
		5	10			

暴力団等の排除に関する特記事項

１暴力団等の排除について

(1)　発注者は、大阪市暴力団排除条例（平成23年大阪市条例第10号。以下「条例」という。）第8条第1項第6号に基づき、受注者（受注者が共同企業体であるときは、その構成員のいずれかの者。以下同じ。）が条例第2条第2号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は同条第3号に規定する暴力団密接関係者（以下「暴力団密接関係者」という。）に該当すると認められた場合には、この契約を解除する。

(2)　発注者は、条例第8条第1項第7号に基づき、条例第7条各号に規定する下請負人等（以下「下請負人等」という。）が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められた場合には受注者に対して、当該下請負人等との契約の解除を求め、受注者が当該下請負人等との契約の解除の求めを拒否した場合には、この契約を解除する。

(3)　受注者は、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をしてはならない。

(4)　受注者は、下請負人等に、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をさせてはならない。

　また、受注者は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をした場合は当該契約を解除させなければならない。

(5)　第１号及び第2号の規定により契約が解除された場合においては、受注者は、契約金額の100分の20に相当する額を違約金として発注者の指定する期間内に支払わなければならない。

(6)　受注者及び下請負人等は、この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者から条例第9条に規定する不当介入（以下「不当介入」という。）を受けたときは、速やかに、この契約に係る本市監督職員若しくは検査職員又は当該事務事業を所管する担当課長（以下「監督職員等」という。）へ報告するとともに、警察への届出を行わなければならない。

　また受注者は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者から不当介入を受けたときは、当該下請負人等に対し、速やかに監督職員等へ報告するとともに警察への届出を行うよう、指導しなければならない。

(7)　受注者及び下請負人等が、正当な理由なく本市に対し前号に規定する報告をしなかったと認めるときは、条例第12条に基づく公表及び大阪市競争入札参加停止措置要綱による停止措置を行うことがある。

(8)　受注者は第6号に定める報告及び届出により、本市が行う調査並びに警察が行う捜査に協力しなければならない。

(9)　発注者及び受注者は、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者からの不当介入により契約の適正な履行が阻害されるおそれがあるときは、双方協議の上、履行日程の調整、履行期間の延長、履行内容の変更その他必要と認められる措置を講じることとする。

２　誓約書の提出について

　受注者及び下請負人等は、暴力団員又は暴力団密接関係者でない旨の誓約書を提出しなければならない。ただし、発注者が必要でないと判断した場合はこの限りでない。

グリーン配送に係る特記仕様書

1　本契約に基づき物品等を大阪市に納入する際には、車種規制非適合車以外の自動車である、大阪市グリーン配送適合車（以下「グリーン配送適合車」という。）を使用しなければならない。

注　「車種規制非適合車」とは「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（自動車 NOx・PM 法）」に定める窒素酸化物排出基準又は粒子状物質排出基準に適合しない自動車である。

なお、物品配送業務を他人に委託するときは、受託人の使用する自動車についてグリーン配送適合車の使用を求めること。

2　本契約締結後速やかに、本市が別途定める様式により、物品配送業務に使用する自動車がグリーン配送適合車である旨の届出を環境局環境管理部環境規制課あて行うこと。

ただし、既に本市に届出済みの自動車を使用する場合又は次の各号に定める自動車を使用する場合はこの限りではない。

(1)　大阪府グリーン配送実施要綱に基づく大阪府グリーン配送適合車

(2)　神戸市グリーン配送ガイドラインに基づく神戸市グリーン配送適合車

3　本市に届出済みのグリーン配送適合車に、グリーン配送適合ステッカーを貼付すること。

4　物品等を納入した際に、本市職員が確認のため「グリーン配送適合車届出済証」等の提示を求めた場合には、協力すること。

大阪市グリーン配送に関する問合せ

大阪市環境局環境管理部環境規制課
自動車交通環境対策グループ
電　話：０６－６６１５－７９６５

特記仕様書

発注者と本契約を締結した受注者は、この契約の履行に関して、発注者の職員から違法又は不適切な要求を受けたときは、その内容を記録し、直ちに発注者の淀川区役所総務課（連絡先：06-6308-9625）に報告しなければならない。

生成 AI 利用に関する特記仕様書

受注者又は指定管理者（再委託及び再々委託等の相手方並びに下請負人を含む）が生成 AI を利用する場合は、事前に発注者あて所定様式により確認依頼をし、確認を受けるとともに、「大阪市生成 AI 利用ガイドライン（別冊 業務受託事業者等向け生成 AI 利用ガイドライン第 1.1 版）」に定められた以下の利用規定を遵守すること。

生成 AI の利用規定

- 生成 AI を利用する場合は、利用業務の内容、利用者の範囲、情報セキュリティ体制等及び利用規定の遵守・誓約内容を事前に所定様式※により発注者宛に確認依頼をし、確認を受けること。
  ※ 所定様式は大阪市ホームページからダウンロードできます
  https://www.city.osaka.lg.jp/ictsenryakushitsu/page/0000623850.html
- 前記確認内容に変更等が生じた際には変更の確認依頼をし、確認を受けること。
- 生成 AI は、受注者又は指定管理者の業務支援目的に限定し、市民や事業者向けの直接的なサービスには利用しないこと。
- 画像及び動画の生成 AI サービスを利用する場合は、利用者が生成物を利用する際に他者の著作権を侵害しないよう選別したコンテンツで AI モデルの学習をしているサービスを利用することを原則とする。ただし、当該要件に該当しないサービス又は該当するか不明のサービスを利用する場合は、生成内容が既存著作物との類似性や無許諾での依拠がないことを確認し、かつ、成果物として利用する際は発注者の同意を得ること。
- インターネット上の公開された環境で不特定多数の利用者に提供される定型約款・規約への同意のみで利用可能な生成 AI の利用を禁止する。
- 生成 AI 機能が付加された検索エンジンやサイトは、一般的にインターネットで公開されている最新の情報を検索する目的でのみの利用とし、生成 AI による回答を得る目的での利用を禁止する。
- 生成 AI を利用する場合は、入力情報を学習しない設定（オプトアウト）をして利用すること。
- 契約又は協定の履行に関して知り得た秘密及び個人情報の入力を禁止する。
- 著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利を侵害する内容の生成につながる入力及びそのおそれがある入力を禁止する。
- 生成・出力内容は、誤り、偏りや差別的表現等がないか、正確性や根拠・事実関係を必ず自ら確認すること。
- 生成・出力内容は、著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利の侵害がないか必ず自ら確認すること。
- 生成・出力された文章は、あくまで検討素材であり、その利用においては、受注者又は指定管理者が責任をもって判断するものであることを踏まえ、加筆・修正のうえで使用すること。
- 生成・出力内容は、上記に定める正確性の確認等を経たうえで、加筆・修正を加えずに利用（公表等）する場合は、生成 AI を利用して作成した旨を明らかにして意思決定のうえで利用すること。
- 情報セキュリティ管理体制により、利用者の範囲及び利用ログの管理などにより情報セキュリティの確保を徹底して適切に運用すること。

品目別仕様書【防災作業服（上着）】

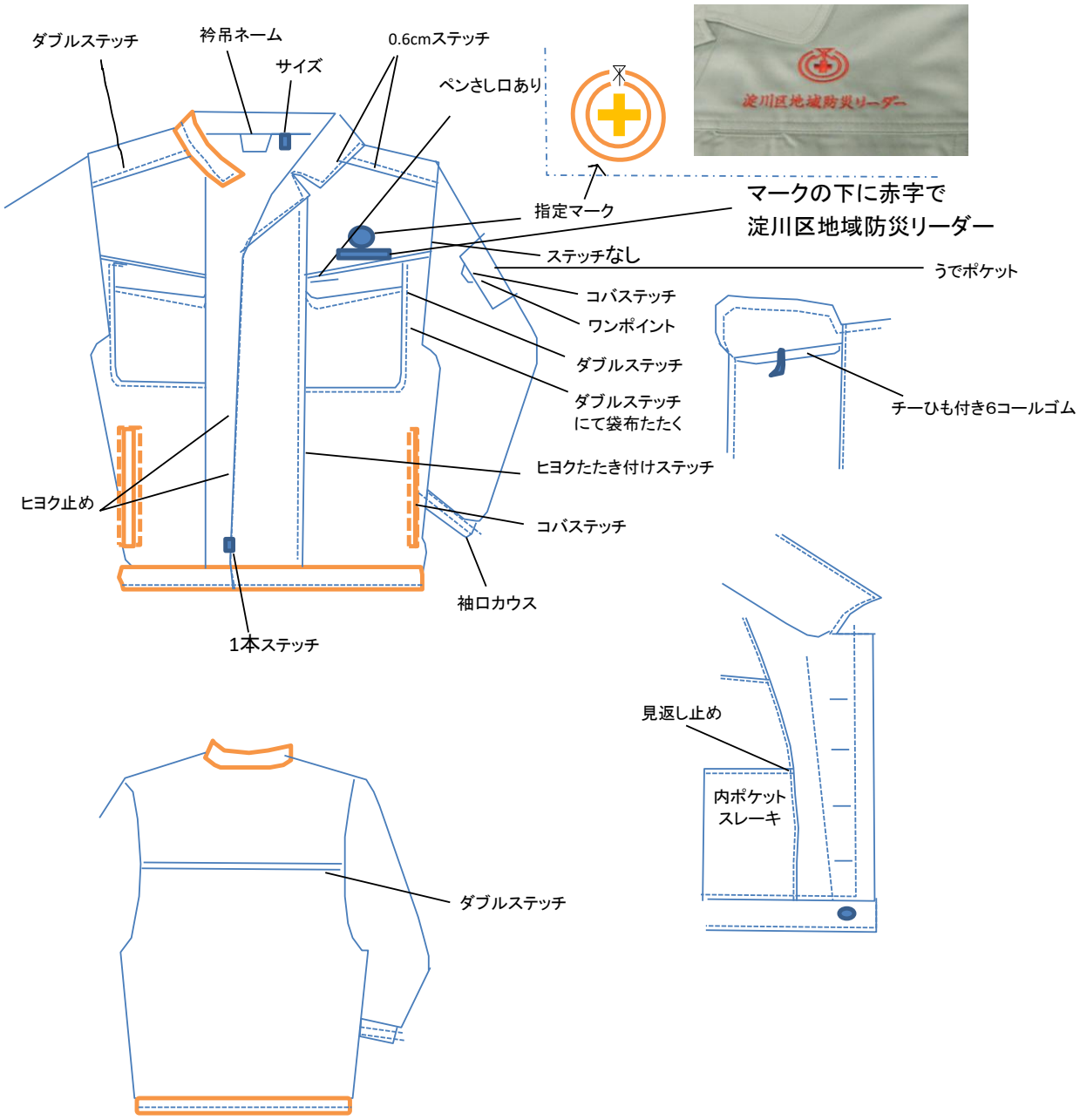
１ 品 名　　防災作業服（上着）（**図1参照**）
２ 型 式　　前5つボタン　6つポケット　ペン差し付き　ジャンパー型
３ 使用材料
（1）表生地　　ソフトツイル
色：アースグリーン系
静電気防止加工
規格　混紡率　ポリエステル64％、綿35％、その他1％（静電糸）
糸番手　34/2×34/2
打込数　115×55
（2）芯地　　ベースタップFE210　永久接着芯　衿、前立、カフス、裾ベルト、両蓋に使用
（3）縫糸　　スパン糸 ポリエステル100％　50番手
（4）袋地　　綿　スレーキ　ツイル
（5）ファスナー　YKK 3Y もしくは同等品
（6）ボタン　　尿素 前ボタン　20mm、袖・ポケット15mm
（7）前カン　　390AL
４ 縫製
（1）衿　　裏全面に芯を接着し、外周は地縫い返しダブルステッチ飾り縫いとする。
衿中央で8cm　　衿先7cmとする。
（2）胸ポケット　　雨蓋は前で6．5cm 脇で方で5．5cm 幅16cmで前より脇の方を2．5cm
上がりのポケットにする。
ポケット口は13cm　深さ18cmと身頃の内側に共生地でポケットをつくる。
左ポケットには2.5cmのペン差しを施す。
（3）見返し　　幅は上部で9．5cm 下部で8．5cmとし、全面に芯地を接着し、見返しは
見頃に地縫押さえとし上前はヒヨクをつくる。
（4）前面　　5つボタン付とし、裾のボタンは内側になるようにする。上前ヒヨク式とする。
（5）後面　　ヨーク付とし中央で16．5cmのヨークとし後身頃とダブルステッチで縫着する。
脇は前身頃とインターロックにて縫着する。
（6）袖　　1枚袖とし カフス付 カフス幅5cm カフス開き9cm 袖口に1．5cmの内向の
ダーツ2本を施す。開きの部分は、共生地にてパイピン巻とする。袖付は
インターロックで縫着する。袖口は15cmのボタンどめとする。
（7）マーク　　指定のマーク等を上前ポケット1．5cm上に刺繍で入れる。

５ サイズ表（単位：cm）

サイズ	S	M	L	LL	3L	4L	許容範囲
胸囲	108	112	116	120	130	140	±2cm
肩幅	42	46	48	50	52	54	±1cm
袖丈	52	54	56	58	60	60	±1cm
着丈	60	64	66	68	70	70	±0.5cm
裾囲	94	98	102	106	116	126	±1cm

【防災作業服（上着）】

図1


ダブルステッチ
衿吊ネーム
サイズ
0.6cmステッチ
ペンさし口あり
指定マーク
マークの下に赤字で
淀川区地域防災リーダー
ステッチなし
うでポケット
コバステッチ
ワンポイント
ダブルステッチ
ダブルステッチ
にて袋布たたく
チーひも付き6コールゴム
ヒヨクたたき付けステッチ
ヒヨク止め
コバステッチ
袖口カウス
1本ステッチ
見返し止め
内ポケット
スレーキ
ダブルステッチ

品目別仕様書【防災作業服 （ズボン　男性用）】

１ 品　名　　防災作業服 （ズボン　男性用）**（図2参照）**

２ 型　式　　ワンタック付　　米式ズボン

３ 使用材料（男女共通）

（1）表生地　　ソフトツイル
色：上衣と同色とすること
静電気防止加工
規格　混紡率　ポリエステル64％、綿35％、その他1％（静電糸）
糸番手　34/2×34/2
打込数　115×55

（2）芯地　　ベースタップFE210　永久接着芯

（3）縫糸　　スパン糸　ポリエステル100％　50番手

（4）袋地　　ズボン　　ナイロントリコット

（5）ファスナー　YKK　3Y　もしくは同等品

（6）ボタン　　ポケット15mm

（7）前カン　　390AL

４ 男性用　**図2参照**

（1）脇ポケット　　ポケット口16㎝袋深さ口下端より13cm　幅16．5cmとしT/Cスキレ地を使用する。

（2）ビスポケット　　ポケット口14．5cm袋深さ18．5cmとT／Cスキレ地を使用する。
左ビスについては幅14．5cm丈中央で6cmの雨蓋をつける。

（3）腰ベルト　　幅4cmとしベルト通し幅1．5cm　長さ5．5cmを8本取り付ける。

（4）天狗前立　　天狗幅3．5cm　前立幅4．5cm　ファスナー開き　上部前カン付とする。

（5）タック　　前身左右1カ所に深さ1．5cmの外向きにタックを施す。

（6）裾　　2つ折　　4cm幅ルイスミシンかけとする。

（7）シック　　幅2cm　長さ9cm

（8）脇縫・尻縫・内股縫　　インターロック縫いで脇はステッチ1本入れ

6 サイズ表（単位：cm）

（1）ズボンサイズ表（男性用）

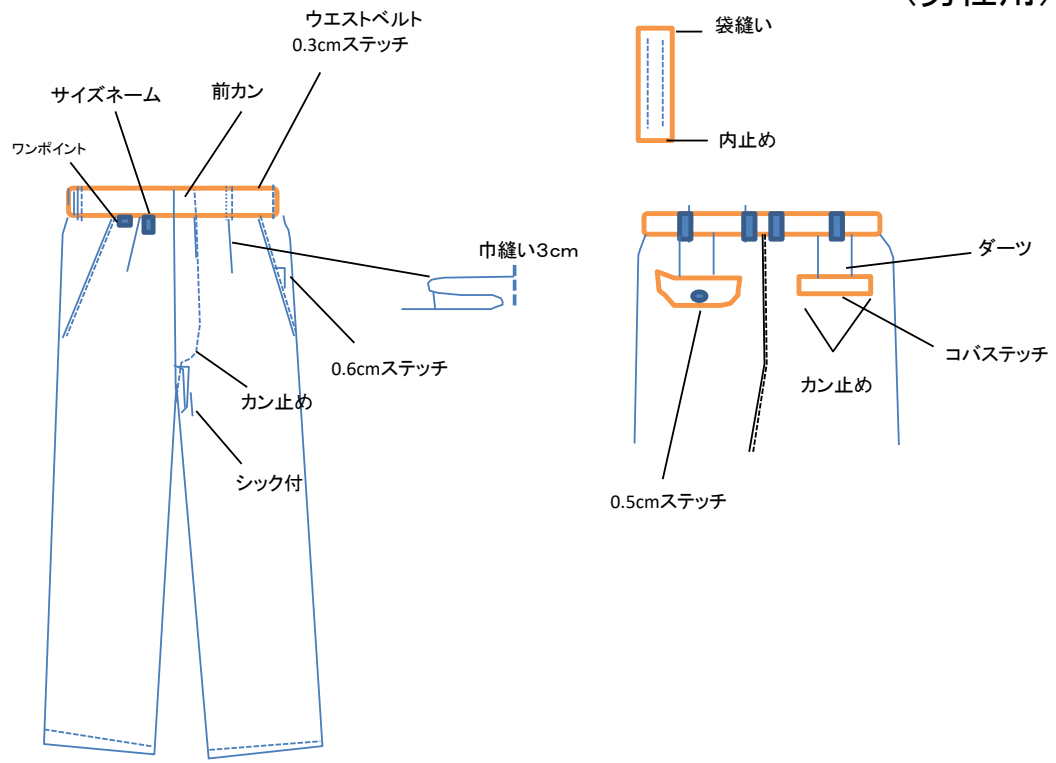
サイズ	A0	A1	A2	A3	A4	A5	許容範囲
ウエスト	70	73	76	79	82	85	±1cm
股 上	27	27.5	28	28.5	29	29.5	±1cm
股 下	78	78	78	78	78	78	±0.1cm
ワタリ	32	32.5	33	33.5	34.5	35.5	±0.5cm
裾 幅	21.5	21.5	22	22	22.5	22.5	±0.5cm

サイズ	A6	B3	B5	BB3	BB5	許容範囲
ウエスト	88	91	95	100	105	±1cm
股 上	30	30.5	31.5	32.5	33.5	±1cm
股 下	78	76	76	76	76	±0.1cm
ワタリ	36	37	37.5	38.5	40.5	±0.5cm
裾 幅	23	23	23.5	23.5	24	±0.5cm

【防災作業服 （ズボン　男性用）】

図2

（男性用）



品目別仕様書（帽子）

1　品　名　　帽子（**図4参照**）

2　使用材料

（1）表生地　　ソフトツイル
色：上着と同色にすること
静電気防止加工
規格　混紡率　ポリエステル64％、綿35％、その他1％（静電糸）
糸番手　34/2×34/2
打込数　115×55

（2）芯地　　ベースタップFE210　永久接着芯

（3）縫糸　　スパン糸　ポリエステル100％　50番手

（4）略帽型として裏はT/C　65％×35％芯地使用あごひもはビニール製

（5）前章は指定のマークを刺繍で入れる。

（6）庇はポリエチレン製の芯入り　表裏の外回り0．6cmの縫い代では縫着し縫い目は裏庇の方へ返し中央に庇芯を差し込み内側をミシンでとめ表側より4条の飾りミシンをかける。

（7）後部調整は腰部後部上1cmの箇所にハトメ穴を上部へ1．5cm間隔で2カ所左右にハトメを施す。調整紐は後方ハトメ穴に通し結ぶものとする。

（8）ピン皮は芯入りポリエステル製とする。

（9）通気性をもたらすために両側に200番ハトメ穴を2カ所つけること。

3　サイズ表（単位：cm）

帽子サイズ表

M	L	LL	3L
57	58	59	60

【帽子】　図4



品目別仕様書【防雨衣料（雨合羽）】

1　品　名　　防雨衣料（雨合羽）（**図5参照**）

2　上　衣

（1）襟　　襟は、ステンカラーとし、折り返しの上、1本の飾り縫いを付けること。
襟付けは身頃（約1cm）サイズ表示、襟吊りを狭み縫い付けること。
襟台には、頭巾どめのボタン4個を取り付けること。（**図5－3参照**）

（2）袖　　ラグラン1枚袖とし、筒縫い、袖付けはダブルステッチミシンとしビニールフィルムで目張りする。袖口に表生地の絞り袋を逢着し、開口部を1．5～2cm折り返し、ラバーバンドをいれること。（**図5－1参照**）

（3）身ごろ　　ファスナー開閉とし、内側に表生地2枚合わせの水切り比翼を縫着する。
上下水切り幅は、6．5cm以上取り、上下2カ所に所定のボタンを付けること。

（4）背抜き　　背抜き部分(内メッシュ)を設け、ボタン打ちまたは縫い止めすること。総裏メッシュとするが、ヨーク部分から襟付けまでに別にメッシュを縫い付けること。

（5）ポケット　　前身左右に当たりポケットを縫い付け、表生地2枚合わせの雨ぶたを取り付け、目張りすること。（**図5－1参照**）

（6）反射テープ　　背ヨーク部に、巾10mmの高輝度反射テープを2本縫着すること。（**図5－2参照**）

（7）裾　　裾は折り返しメッシュを挟み縫いすること。（**図5－1参照**）

（8）市章　　左胸部に市章（4cm）を黄色で表示すること。（**図5－1参照**）

3 下 衣(**図5－4参照**)

(1)裁断　　身ごろは、左右1枚断とする。

(2)形状　　丸ズボンとし腰部に2本のコールゴムを入れ、メッシュ、サイズ表と共に縫い付けること。

(3)腰裏　　メッシュは裾から12cm上がりまで縫い付け、その部分まで表生地を折り返すこと。

(4)裾　　裾の折り返しは、裾から7mm上がりの位置とする。

(5)内股等　　尻、内股縫いは、ダブルステッチミシンとし、目張りを確実にすること。

4 頭 巾(**図5－5参照**)

(1)形状　　縫い合わせはダブルステッチミシンとし、目張りすること。裏は、メッシュとし前部に透明ビニールの庇を挟み、縫い付けること。ボタンは、下部4個、前部2個を取り付けること。

5 製品規格

(1)形式　　雨合羽は(上衣・下衣・頭巾)総メッシュ付とする。

(2)材料

区 分	内　　容	用 途
生 地	表～ナイロンタフタ(撥水加工)指定紺色 裏～ビニール引布(高弾性)	表地 裏地
釦	プラホック13mm紺色　又は当局の承認を得たもの。	水切比翼　襟　頭巾
ファスナー	合成樹脂製、紺色で当局の承認をえたもの。	前身
縫 糸	ナイロンスパン糸　＃50　色は表地と同系色	
メッシュ	ポリエステルメッシュ　白	上衣　下衣　頭巾

（3）生地組織

	項 目	単 位	規 格	
基布	組 織		タフタ 1/1	ＪＩＳ-Ｌ-1096
	混用率		ナイロン 100%	ＪＩＳ-Ｌ-1030
	使用デニール	デニール	65d～70d×65d～70d	ＪＩＳ-Ｌ-1096
	密 度	本/2．54cm	105～110×78～83	ＪＩＳ-Ｌ-1096
原布（塩ビ加工）	厚さ	ミリメートル	0.18～0.23	ＪＩＳ-Ｌ-1096
	重さ	g/㎡	180±20	ＪＩＳ-Ｌ-1096
	引張強さ	kg/3cm	45×24以上	ＪＩＳ-Ｌ-1096
	引張伸度	%	27×32～30×35	ＪＩＳ-Ｌ-1096
	引裂強さ	kg f	0.94×0.65以上	ＪＩＳ-Ｌ-1096
	耐擦強さ	1kg f×1000回	異常のないこと	ＪＩＳ-Ｌ-1096
	撥水度	点	90以上	ＪＩＳ-Ｌ-1092

6 サイズ表

（1）上 衣

	着 丈	胸 廻	ゆ き	袖 口 廻	袖 付 廻	裾 廻
S	70	114	78	33	46.5	114
M	73	117	80	33	47.5	117
L	76	120	82	33	48.5	120
LL	79	123	84	33	49.5	123
3L	84	126	88	33	51	126
4L	84	128	88	35	51	126

（2）下 衣

	丈	股上	股下	ウェスト廻	ワタリ	裾 廻
S	99	29	70	99	67.5	44
M	102	29	73	102	68.5	44
L	105	30	75	105	69	44
LL	108	30	78	108	70	44
3L	111	30	81	112	71.5	44
4L	113	31	83	115	73	44

【防雨衣料（雨合羽）】

図５－１

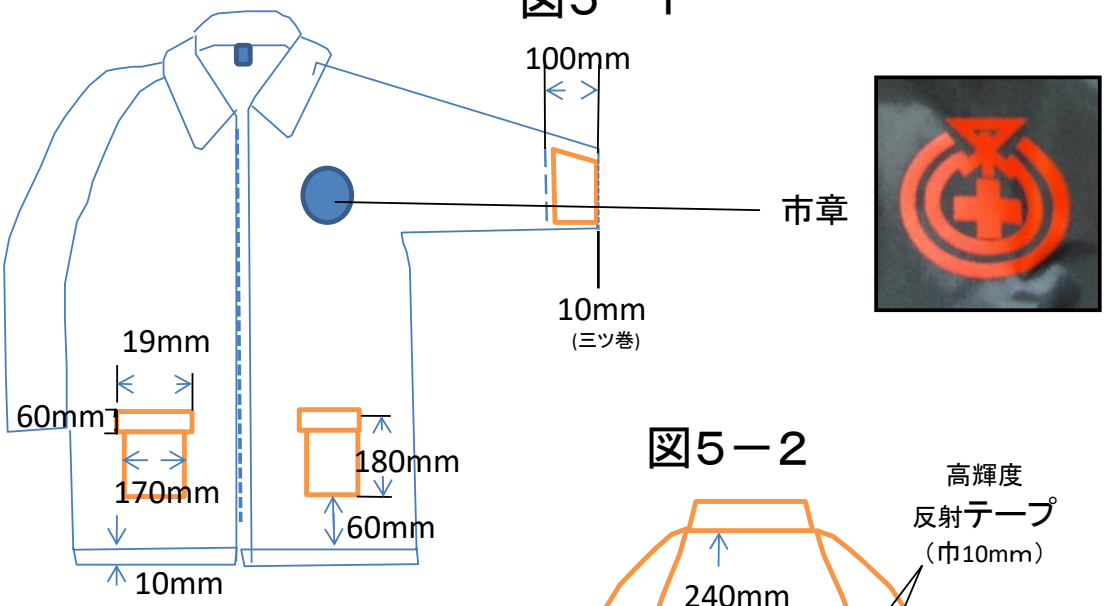


図５－２

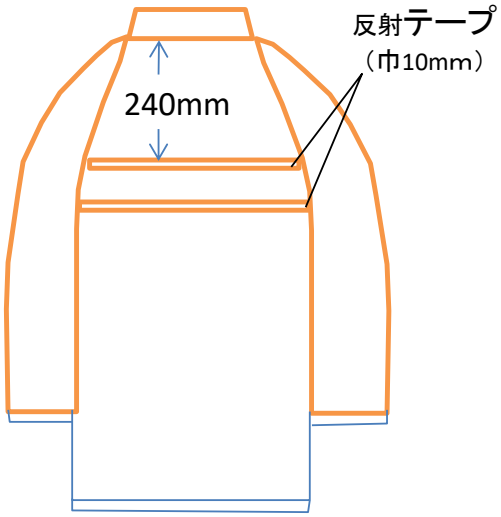


図５－３

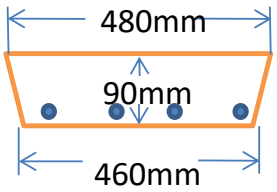


図５－４

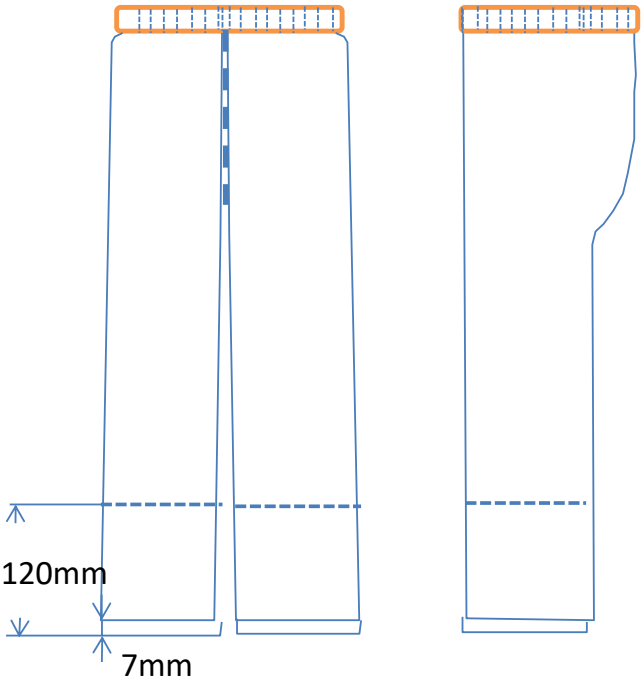


図５－５

